

# むくろじ



メールアドレス : kamijima-e@city.hamamatsu-szo.ed.jp

令和6年2月22日

ホームページアドレス : http://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/kamijima-e/

第12号

## 令和5年度 学校評価アンケート結果

2学期末に実施しました学校評価アンケートへの御協力ありがとうございました。以下にアンケート結果をまとめましたので、御覧ください。裏面には、結果の分析、それを基に2月の学校運営協議会にて熟議した来年度の方向性をまとめました。この結果を、来年度の教育計画に反映させていきたいと考えています。今年度も残りわずかとなりましたが、学校経営目標「温かい学校風土の醸成と発達支援教育を核とした学校経営の推進」、及び今年度の重点方針「かかわりの中で、自他の成長やよさを実感できる子の育成」を目指して、教育活動の充実に努めていきます。引き続き、御理解と御協力をよろしく願います。

アンケート項目	児童		保護者	
	あてはまる +だいたい あてはまる	あまりあては まらない+あ てはまらない	あてはまる +だいたい あてはまる	あまりあては まらない +あてはまら ない
気持ちのよいあいさつや、時と場に応じた言葉づかいをすることができる。	89%	11%	83%	16%
善悪の区別や公共のマナーを考えた生活をしている。	88%	12%	94%	5%
自分なりの目標をもち、運動や健康づくりに取り組んでいる。	88%	12%	74%	25%
健康や安全に気を付けて生活している。	94%	6%	87%	12%
自分の考えを伝えたり、友達の考えを聞いたりしながら、学習に取り組んでいる。	87%	13%	81%	16%
学習や行事を通して、自分が「できるようになったこと」や「分かったこと」に気付いている。	90%	10%	88%	10%
楽しく学校に通っている。	89%	11%	90%	9%
「成長している」という思いをもっている。	90%	10%	88%	7%
自分のよさに気付いている。	89%	11%	77%	17%
周りの人のよさや成長を見つけている。	94%	6%	84%	11%
人の話を聞くことができる。	93%	7%	81%	17%
人に思いやりをもって接したり、人が困っているときに助けたりしている。	91%	9%	91%	6%
自分の目標や自分で決めたことに向かって努力している。	93%	7%	76%	20%
先生は、わたしが困っているときや分からないときに、助けてくれる。 (学校は、子供たち一人一人を大切に指導・支援に努めている。)	93%	7%	81%	9%
わたしたちは、いじめをゆるさないクラスをつくっている。 (学校は、いじめのない集団づくりに取り組んでいる。)	86%	14%	71%	7%
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。	97%	3%		
学校は、いじめに対して、迅速かつ丁寧に対応している。			57%	6%
【(学年+1)×10分間】、家庭での学習に進んで取り組むことができる。 (宿題(家庭学習)に進んで取り組んでいる。)	91%	9%	67%	32%
学校は、たよりやブログなどを通して、家庭に学校での様子がよく分かるように伝えている			82%	13%

※保護者の結果は、「分からない」という回答を除いているため、合計が100%になりません。

## ◎アンケート集計結果より考察

### <成果>

- ・「学校に楽しく通っている」を始め、児童アンケートでは、全ての項目で、9割前後の高い評価でした。学校、家庭、地域それぞれが上島小の児童の教育に前向きに関わり、児童の学校生活が充実していることを感じました。
- ・「人に思いやりをもって接したり、人が困っているときに助けたりしている」が、保護者・児童ともに9割超えの高い評価でした。教職員アンケートにおいても、同様の結果でした。また、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」は、児童アンケートの中で一番高い数値でした。すべての教育活動の土台となる、学校経営目標「温かい学校風土の醸成」が、日々の学校生活を通して、学校、保護者、地域の力で定着しつつあることが分かりました。
- ・「気持ちのよいあいさつや、時と場に応じた言葉づかいをすることができる」の数値が、児童・保護者ともに年々少しずつ上がっています。学校における挨拶や言葉の指導、児童主体の挨拶運動などの取り組みに加え、保護者や地域の皆様の声掛けや励ましにより、特に挨拶に対する児童の意識が高まっていることを感じました。今後は、学校における挨拶や言葉遣いを身に付けるための指導・支援をさらに進めるとともに、地域や家庭と連携した挨拶を盛り上げるための取り組みを充実させていきたいと考えています。

### <課題>

- ・保護者による「自分なりの目標を持ち、進んで運動や健康づくりに取り組んでいる」が、やや低い評価となりました。コロナは収束しつつあるものの、インフルエンザ等の感染症は未だ拡大傾向の時期もあります。感染症対策を踏まえつつも、スポーツイベント等、目標をもって健康づくりや体力向上に取り組むことができる活動を検討していきます。また、健康や安全を意識した行動や、生活習慣を身に付けるための具体策について吟味していきたいと考えます。
- ・保護者による「学校は、いじめのない集団づくりに取り組んでいる」「学校は、いじめに対して、迅速かつ丁寧に対応している」の評価が低い結果となりました。この2項目については、「分からない」と回答された保護者の方が特に多く見られました。いじめを防ぐ集団づくりやいじめが起きた際の初期対応について一層丁寧に進めていくとともに、学校としての取組や対応について保護者の皆様により分かりやすく周知・説明していく必要を感じました。
- ・保護者による「【(学年+1)×10分間】、家庭での学習に進んで取り組むことができる」が、やや低い評価となりました。この項目については、昨年度よりやや低い評価が続いています。家庭学習のあり方や必要性について再度吟味し、内容の改善、学校と家庭の連携等についての具体的な方策を検討していきます。

### <保護者自由記述>

- ◆「本校の子供たちの様子や教育活動における成果や課題」は、集約したところ、主として以下のような御意見がありました。
  - 登下校や挨拶に関する事
  - 学習活動や授業に関する事
  - 情報の発信に関する事
  - 学校行事に関する事
  - 生活指導に関する事

## ◎令和6年度に向けて

- ◎ 学校経営目標「温かい学校風土の醸成と発達支援教育を核とした学校経営の推進」のもと、すべての教育活動の土台となる「温かな人間関係づくり」や「互いに認め合う学級・学年づくり」を、引き続き進めていきます。
- ◎ 本校児童は、「目標に向かって主体的に取り組む」ことに課題があると考え、引き続き「かかわりの中で、自他のよさや成長を実感できる子の育成」を重点方針とします。「子供の出番>教師の出番」となるような主体性・自主性を育てる場を大切にしていきます。また、目標をもって運動に取り組む活動の場を設定し、児童の体力向上や健康づくりを進めます。
- ◎ 学校・家庭の連携・協力関係を一層深め、児童の望ましい成長を支えます。特に、いじめ対応や家庭学習等における共通理解を図り、よりよい生活習慣や学習習慣の定着を図ります。また、地域の人材や物事など学校外の教育資源を活用しながら、本物に触れる体験活動を充実させるとともに、地域への愛着や親しみを育てていきます。

※ その他、いただいた御意見等については、アンケート結果と合わせて、今後の教育活動や来年度の教育計画に生かしていきたいと思っております。御協力ありがとうございました。